



## パヴァン K. アガワル



パートナー

PAGARWAL@FOLEY.COM

WASHINGTON HARBOUR 3000 K STREET,  
N.W. SUITE 600  
WASHINGTON, DC 20007-5109  
202.945.6162

パヴァン・アガワルは、フォーリー・アンド・ラードナー法律事務所のパートナーである。知的財産部の副責任者を務めるとともに、エレクトロニクス・プラクティスグループ、知的財産権(IP)訴訟プラクティスグループでも積極的に活動している。得意とする分野は特許法全般に及んでおり、IP 訴訟、ライセンスの他に、交渉、意見書作成、特許出願の各段階において法的助言を行っている。数多くのハイテク企業を代理しており、その中でも特にエレクトロニクス関連および自動車関連の企業が中心となっている。控訴審プラクティスグループおよび国際業務プラクティスグループ、並びにナノテクノロジー関連企業専門チームおよび自動車関連企業専門チームにも所属する。

当法律事務所に所属する以前は、連邦巡回区控訴裁判所の裁判官アルヴィン A. シャール判事のもとでロークラークを務めた。

ジョージワシントン大学ロースクール卒業（法学博士号、成績最優秀で取得、1996年）。在学中は *George Washington University Law Review* の編集委員を務めた。メリーランド大学で電気工学の学位をクラストップの成績で取得した（理学士号（電気工学専攻）、最優等 (*summa cum laude*) で取得、1993年）。

これまで多数の論文を発表しており、例えば *Federal Circuit Bar Journal* 誌(2003年号)に掲載された「Patenting In-Line With the Federal Circuit」がある。ジョージワシントン大学ロースクールの非常勤教授を務めたほか、*Federal Circuit Bar Journal* 誌の特許法セクションの編集委員も務めた。

米国知的財産権法協会 (AIPLA)、米国法曹協会 (ABA)、ジャイルズ S. リッチ 米国法曹学院 (Giles S. Rich American Inns of Court) の会員。バージニア州およびワシントン D.C. の弁護士資格を有する。連邦控訴裁判所連邦巡回区裁判所および米国特許商標庁で弁論を行う資格を有する。